国立科学博物館サイエンスコミュニケータ養成実践講座(大学院生・博物館職員等対象)の初回講義を、国立科学博物館大学パートナーシップ入会校に通う学生(学部生・大学院生問いません)に無料で公開します。 ※事前申込が必要です

渡辺攻隆
第次大学広報室

開講義
「開講義」
コミニケータ養成実践講座

ガイエンスコミュニケーションって何い

科学の楽しさを伝えること?



 $_{\text{[日時]}}$ 2015 年 7 月 16 日 (木) $_{(156005)$ 開始 $_{(156005)}$ [15時30分 開始 $_{(156005)}$ [15時30分 開始 $_{(156005)}$] (15時00分 [15時30分 開始 $_{(156005)}$] (15時30分 用始 $_{(156005)}$] (15時30分 和 $_{(156005)}$] (15時30分 和 $_{(156005)}$] (15000 和

- [会場] 国立科学博物館 東京都台東区上野公園 7-20
- 【対象】 国立科学博物館大学パートナーシップ入会校に通う学生 (学部生・大学院生問いません)
- 【主催】 国立科学博物館
- 【協力】 日本サイエンスコミュニケーション協会





サイェンス事始コミュニケーションめ



国立科学博物館では平成18年度から、複雑化した科学技術と市民をつなげるための人材を養成するサイエンスコミュニケータ養成実践講座(大学院生・博物館職員等対象)を開講しています。その初回講義となるのが、「そもそもサイエンスコミュニケーションって?」を考える渡辺政隆先生の授業です。

今回はその初回講義を、学部生向け講座の試行版として当館大学パートナーシップ入会校に通う学生(学部生・大学院生問いません)に無料で公開します。どうぞお申込下さい。

講師プロフィール

渡辺政隆(わたなべまさたか) 筑波大学広報室 サイエンスコミュニケーター/教授

東京大学農学系大学院修了。サイエンスライター。2012年より現職。 日本サイエンスコミュニケーション協会会長代行、奈良先端科学技術大学院大学客員教授、 文部科学省科学技術政策研究所客員研究官。 専門は科学コミュニケーション、科学教育、科学史、進化生物学。



対象 国立科学博物館大学パートナーシップ入会校に通う学生(学部生·大学院生問いません)

受講希望者の氏名、年齢、学校名、学部(研究科)名、学年を記入の上、申込方法 下記申込先にメールにてお申込下さい。 [申込先メールアドレス] sc@kahaku.go..ip

国立科学博物館 事業推進部 学習企画·調整課SC担当(Tel 03-5814-9874)

申込締切 2015年6月19日(金)必着 申込者多数の場合は抽選。受講の可否は6月30日(火)までにメールでお知らせします。

定員 25名 参加費 無料 受講時に学生証を提示いただきます

サイエンスコミュニケーションをもっと深く学びたい方は・・・

国立科学博物館サイエンスコミュニケータ養成実践講座のご案内

※国立科学博物館サイエンスコミュニケータ養成実践講座は大学院生・博物館職員等を対象にしています。

夏季に開講する SC1、秋~冬季に開講する SC2 から構成された講座です。 詳細は当館のウェブサイトをご覧ください。

http://www.kahaku.go.jp/learning/university/partnership/02.html